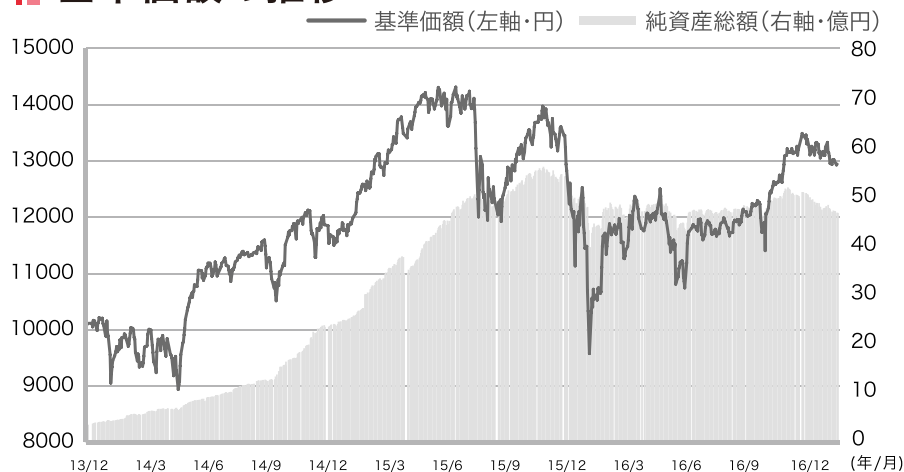




2017年2月28日付

基準価額の推移



分配実績

第1期 (2014年12月18日)	第2期 (2015年12月18日)	第3期 (2016年12月19日)
0円	0円	0円

基準価額の騰落率

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
▲1.51%	2.50%	9.73%	21.61%	31.80%	29.61%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

チーフポートフォリオマネージャーより

受益者の皆様へ

2月は、10日の日米首脳会談や28日の米トランプ大統領議会演説などの大きなイベントがありましたが、3月はトランプ政権だけでなく、FOMC(14,15日)での利上げ有無やフランス大統領選挙の動向などにも注目した機動的な対応が求められます。また3月は多くの日本企業が通期決算を迎える月でもあり、社長交代などのマネジメントに変化が生まれる月でもあります。こうしたニュースフローから見えてくる変化に着目し、中長期目線でしっかりとファンドのパフォーマンスに貢献してくれる銘柄を見極め、ダイナミックに運用して参ります。



チーフポートフォリオマネージャー 糸島 孝俊

ファンドのデータ

基準価額	12,961円
純資産総額	4,675 百万円

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述の「ザ・2020ビジョンの費用」をご覧ください)。
※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.242%(消費税込)です。

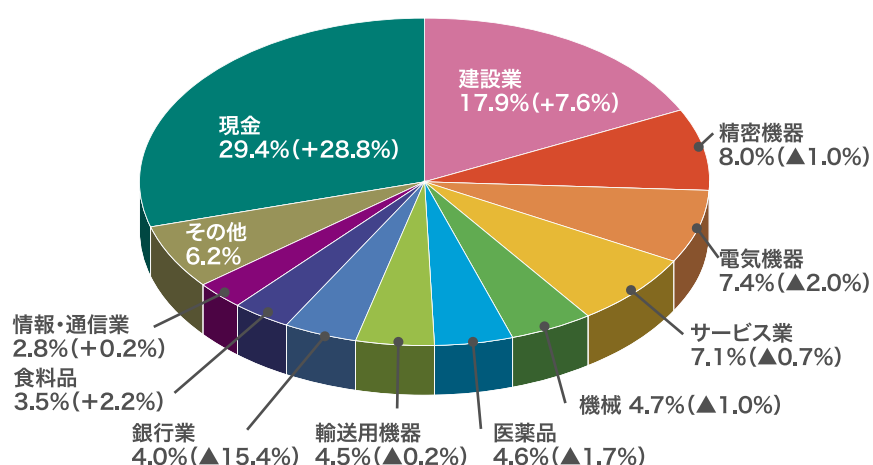
ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式等	70.6%	▲28.8%
現金等	29.4%	+28.8%
構成銘柄	53社	0社

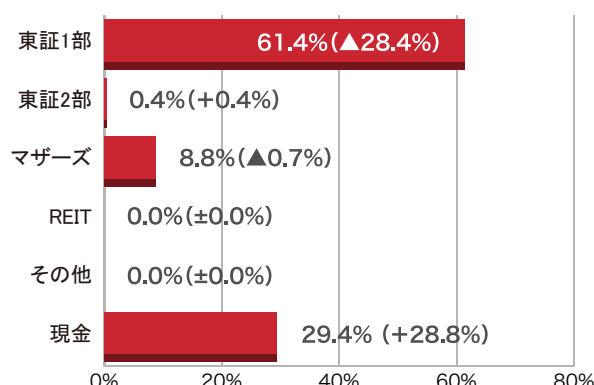
市場概況

2月上旬は、1日のFOMCで利上げ時期が明示されなかったことから円高の進行に連れて株価は下落しました。10日にはトランプ米大統領の減税に関する発言などから米株が上昇したことを受けて国内株も大きく上昇しました。13日には日米首脳会談でトランプ米大統領から日本の金融政策や自動車貿易への言及がなかったことで買い安心感が広がり、日経平均は19500円を回復しました。その後は、為替が円高方向へ進んだことなどから、やや軟調な展開となり、下旬にかけてもNYダウが連続で過去最高値を更新する中、月末に控えたトランプ米大統領の議会演説を前に、持ち高を調整する売りが優勢となったことなどから総じて軟調に推移しました。

業種別構成比 ()内は前月比



市場別構成比 ()内は前月比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。 ● 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

運用状況

◎ 主な投資行動

株式等組入比率については、1月末水準(99.4%)から、1日のFOMCでトランプ政権の政策を見極めながら利上げを判断するという慎重な姿勢が見られたことから、利上げ時期が先送りとなる懸念が強まり、銀行業や証券・商品先物取引業などを一部売却し、同比率を60%程度まで大きく引き下げました。10日の日米首脳会談前後では建設業などを中心に幅広い業種を買い付け、90%台後半まで同比率を再度引き上げました。その後は材料に乏しい中、米国株の過去最高値更新が続いたことから、同比率を90%±5%程度の水準で維持しました。下旬にかけては、高値警戒感やトランプ米大統領の議会演説後の相場急落リスクに備えて、段階的に市場が下落基調を辿る過程の上昇局面を捉えて、銀行業、証券・商品先物取引業などを一部売却することで同比率を70%程度まで引き下げ、2月末の同比率は70.6%としました。

◎ ファンド月間リターンとその要因

2月の月間リターンは1.51%の下落となりました。主な要因は先月末より継続保有している情報・通信業、輸送用機器、今月に組入比率を引き上げた建設業などが下落したことなどによるものです。なお、当ファンドにベンチマークはありませんが、TOPIXは+0.90%上昇、日経平均は+0.41%上昇となりました。

- 組入比率とその内訳、組入銘柄に関する記載は、マザーファンドについてとなります

組入上位5銘柄の紹介

(2017年1月31日現在)

銘柄名		概要
業種	組入比率	
三菱UFJフィナンシャル・グループ		国内最大の金融グループ。三菱東京フィナンシャル・グループとUFJグループの経営統合により誕生。中長期で、世界に選ばれる信頼のグローバル金融グループを目指す。共有する価値観は「信頼・信用」、「プロフェッショナルリズムとチームワーク」、「成長と挑戦」。
銀行業	6.4%	
三井住友フィナンシャルグループ		3メガバンクの一角で、銀行業務を中心に、クレジットカード業務、リース業務、情報サービス業務、証券業務などのさまざまな金融サービスにかかわる事業を展開。経営方針は、最高の信頼を得られ世界に通じる金融グループを目指す。
銀行業	6.1%	
三菱重工業		世界中の社会的課題をものづくりで解決することが使命。「エネルギー・環境」、「防衛・宇宙」、「交通・輸送」、「機械・設備システム」の4つのドメインを持つ。事業規模の拡大、資本効率および純利益水準の向上を目指す。
機械	4.9%	
みずほフィナンシャルグループ		メガバンクの一角。旧富士銀行、第一勧業銀行、日本興業銀行が前身。銀行・信託・証券をフルラインで擁する。「One MIZUHO」の旗印のもと、グループ全体の強化や、日本およびアジア、グローバルの発展を取り込む開かれた総合金融グループを目指す。
銀行業	4.6%	
野村ホールディングス		日本最大の投資銀行・持株会社。国内ではコンサルティング中心の営業スタイルでストック収入を重視、海外ビジネスでは「グローバルにお客のニーズを繋ぐ」をモットーに、ホールセールを強化し、アジアに立脚したグローバル金融サービスグループを目指す。
証券・商品先物取引業	4.2%	

- 組入上位5銘柄については、開示基準日がその他の情報と異なります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。
- 比率は純資産総額を100%として計算しております。

未来予想図～20-20vision～

3月11日(土)に開催されるコモンズ8周年イベントの「2020年に向けて」において、「Preferred Networks(プリファード・ネットワークス)」のCOO長谷川順一様と対談することになりました。同社は、AIを活用した機械学習・深層学習の研究開発分野で高い研究成果を挙げており、先日発表された「日本ベンチャー大賞」においても経済産業大臣賞を受賞するなど、この分野においては知る人ぞ知る会社です。同社のミッションを一言で説明するならば、“人工知能を使って、自動車や工作機械などの機械をより賢いものにする”こと。例えば資本提携しているファナックとの研究では、1台の動きが止まっても、他のロボットが協調し合い、止まったロボットの役割を補完しながら稼働し続けられるようなネットワークの構築に取り組んでいます。さらには、自動運転ではトヨタ、医療分野ではiPS細胞の山中伸弥研究室との共同研究、国立がん研究センターとのがん医療システムの開発プロジェクトなども進んでいます。

「ザ・2020ビジョン」が見据える5～10年先の“変化”の前提として、AIの発展は不可欠な存在です。仮に完全自動運転が実現すれば、まずタクシーやトラックなどの自動車の運転を生業にしている人々は仕事を失いますが、自動車メーカーも集約されると言われています。その一方で完全自動運転車をベースとした新しいタクシー業や運送業などが生まれることになるでしょう。技術革新による時代の変化に対して新たなチャンスを見出し、企業価値を高めることが出来る企業こそ、当ファンドが目指す投資銘柄の姿です。長谷川様との対談を通じて、当ファンドが着目する5～10年先の未来像を受益者の皆様と共有できればと思っています。どうぞご期待ください。

※来月このコーナーでは、その内容についてお話ししたいと思います。

シニアアナリスト兼ポートフォリオマネージャー 鎌田 聡

コモンズPOINTからのお知らせ クムトパス君をご存知ですか？

ザ・2020ビジョンの寄付のしくみPOINT(ポイント)で応援する視覚障害者柔道連盟にはかわいいキャラクターがいます。クムトパス君です。

連盟理事・遠藤監督の地元東北・南三陸にいるオクトパス君というキャラクターを元に視覚障害をサングラスで表現し、柔道着に着せ替え、視覚障害者柔道バージョンが誕生しました。そして全国から名前を募集し、厳選された結果クムトパス君に決定。

名前の由来は、視覚障害者柔道が組み合って始まることから組む(クム)、あるいは人の気持ちを汲む(クム)などのワードとタコの英語名がオクトパスであることから組み合わせあってクムトパス君と名付けられたそうです。現在も連盟のHPやツイッター、FBで活躍中です！

<http://judob.or.jp/our/overview/>

来る3月11日(土)の周年イベントでは、遠藤監督はじめ事務局メンバー、視覚障害者柔道選手が登場！寄付のしくみのコーナーでご登壇頂いたり、一緒にこどもトラストセミナーを開催していただきます。また、連盟の紹介ブースではクムトパスくんファイルが配布される予定です！どうぞ楽しみに会場にいらしてください。



コモンズPOINT担当 馬越 裕子

お知らせ

◎Pick up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧ください。 <http://www.common30.jp/seminar/>

◎4月の運用報告会、募集開始しました！

セミナー名	日付	時間	場所
ザ・2020ビジョン ファンド説明&運用報告会	4月14日(金)	19:00～20:30	愛知県名古屋市中区(ウィングあい)
	4月15日(土)	14:00～15:30	福岡県福岡市(AQUA博多)
	4月21日(金)	19:00～20:30	東京都千代田区(船井セミナールーム)
	4月22日(土)	13:30～15:00	大阪府大阪市(AP大阪淀屋橋)

◎【開催迫る】コモンズ投信8周年イベントは3/11(土)開催です！

「ザ・2020ビジョン」のスペシャルコンテンツ、「2020年に向けて」では、世界的なAIベンチャーで、機械学習・深層学習の研究開発分野で高い成果を挙げているプリファードネットワークス(PFN)のCOO(最高執行責任者)にご登壇いただきます。糸島・鎌田と2020年以降の未来を対談形式でお話いただく予定です。どうぞご期待ください！

The 8th Commons Dialog

～共に創る“対話”の時間～

コモンズ投信 8周年イベント

日時：3月11日(土)
10:30～17:30(受付開始 10:00)

会場：コングレスクエア中野
(B1Fコンベンションホール)

コモンズ投信 8周年

◎糸島孝俊メディア出演情報

日付	時間	メディア	備考
3月14日(火)	5:45～6:40	TV東京「モーニングサテライト」	6:30頃「今日の株式見通し」に電話出演
3月23日(木)	22:00～23:00	BSジャパン「日経プラス10」	22:50頃インザマーケットのコーナーに生出演
3月30日(木)	6:40～7:50	BSジャパン「モーニング+ (プラス)」	番組冒頭より生出演

販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
楽天証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○	○
(株)SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	○	○		○	
マネックス証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○		
(株)静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○			
エース証券(株)	金融商品取引業者	近畿財務局長 (金商)第6号	○				

ザ・2020ビジョンの費用について

購入時手数料	(コモンズ投信の場合)ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

ザ・2020ビジョンのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

信託設定日	2013年12月27日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日とします。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	(コモンズ投信の場合)1万円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込受付日の基準価額
換金単位	(コモンズ投信の場合)1円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
換金代金の 支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	■コールセンター (受付時間/平日 午前9時～午後5時)	■ウェブサイト
	03-3221-8730	http://www.common30.jp/
◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。 ◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。		
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2061号 加入協会 一般社団法人投資信託協会 コモンズ投信株式会社 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階		